

資料 1

平成 26 年度
事業実績

堺市保健所

目 次

		ページ
①	保健医療課	1
②	感染症対策課	16
③	食品衛生課	22
④	動物指導センター	25
⑤	環境薬務課	28
⑥	生活衛生センター	30

保健医療課

【休日・夜間急病診療センター】

単位：人

	内科	小児科	歯科	計
宿院急病診療センター	1,797	2,678	—	4,475
泉北急病診療センター	5,795	24,366	—	30,161
口腔保健センター	—	—	816	816
26年度計	7,592	27,044	816	35,452
前年比	111.84%	97.50%	92.99%	93.37%
25年度計	6,788	27,737	1,054	35,579

【救急病院の救急科目】

単位：箇所 (27.3.31現在)

科目	内科	外科	整形外科	脳神経外科	循環器内科	産婦人科	神経内科	心臓血管外科	精神科	小児科	消化器内科
協力病院数	15	10 (輪番含む)	6	4	3	2	1	1	4	5 (輪番含む)	1

(注) 救急病院 22病院

【地域医療対策】

○立入検査状況

単位：箇所・% (26年度)

区分	検査対象施設数	検査実施施設数	実施率
病院	45	45	100
人工透析診療所	4	4	100
療養病床設置診療所	—	—	—
有床診療所	5	5	100

○市内の診療所、助産所、歯科技工所、施術所

単位：箇所 (各年 10.1現在)

年次	一般診療所			歯科診療所	助産所	歯科技工所	施術所
	施設数	有床施設数(再掲)	病床数	施設数	施設数	施設数	施設数
25	731	31	221	475	33	97	1,287
26	729	28	216	479	31	103	1,329

(注) 1. 1年以上休止中の施設は含みません。

2. 一般診療所、歯科診療所とは、「医師又は歯科医師が医業を行う場所であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するもの」をいいます。施術所とは、「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律」および「柔道整復師法」に基づく施設をいいます。

○市内の病院の病床数

単位：床・%・日（26.10.1現在）

病院の種別	精神病院		一般病院				計
	精神	結核	精神	感染症	一般病床	療養病床	
病床数	1,882	92	1,000	7	5,625	3,842	12,448
病床利用率	88.1	57.4	80.1	0.0	78.0	94.5	84.6
平均在院日数	165.1	72.6	223.1	0.0	16.6	208.3	36.1

(注) 病院とは、「医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者 20 人以上の入院施設を有するもの」をいいます。1 年以上休止中の施設は含みません。数値は堺市独自集計による概数です。

○開設届出状況

単位：件

年度	診療所	歯科診療所	助産所	歯科技工所	施術所
25	55	25	1	8	150
26	44	26	4	5	150

○医療従事者の免許関係申請状況

単位：件

	医師	歯科医師	保健師	助産師	受胎調節 実地指導員	看護師	歯科技工士	臨床検査技師	衛生検査技師	診療放射線技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	薬剤師	計
免許申請	39	12	92	11	0	525	13	24	0	18	92	21	8	67	922
書き換え	16	7	37	11	0	265	1	16	0	5	25	8	1	88	480
再交付	3	1	1	2	0	16	0	2	0	1	2	1	0	12	41
その他	14	5	0	0	6	5	0	0	0	0	0	0	0	2	32
26 年度計	72	25	130	24	19	744	18	42	0	24	119	40	7	132	1,475
25 年度	89	21	98	23	10	709	13	41	0	24	98	32	5	121	1,284

(注) 准看護師、歯科技工士受験願書は除きます。

【医療相談】

○医療相談窓口

単位：件

年度	総件数	方式別内訳			
		電話	文書	来所	その他
25	867	800	3	55	9
26	982	877	19	70	16

○相談内容

単位：件

年度	相談件数(実数)	計	苦情・提言									相談・問い合わせ				
			小計	医療行為・医療内容	従事者の接遇	施設に関する苦情	カルテ開示	医療費(診療報酬等)	セカンドオピニオン	セント	インフォームド・コンセント	その他	小計	健康や病気に 関すること	医療機関の紹介・案内	薬(品)に関する こと
25	867	947	478	143	87	62	7	78	4	63	34	469	205	209	24	31
26	982	1,137	562	203	75	71	8	56	9	102	38	575	165	294	49	67

(注) 相談・対応等内容が多岐にわたる場合有り

【医療安全研修会実施状況】

単位：人

年度	開催日	開催場所	テーマ	演題・講師	参加者数
25	5月11日 (土)	堺市役所本館 3階大会議室	医療安全から見た医療 機器について	「抗血栓療法と内視鏡検査」 ベルランド総合病院 消化器内科部長 安 辰一先生 他 1題	109
	11月9日 (土)	堺市役所本館 3階大会議室	事例に基づくトラブ ル・クレーマー対策	「職員と組織を守るクレーム対策」 ベルランド総合病院 クオリティ管理センター 副部長 楠本 茂雅 氏	174
26	5月24日 (土)	堺市役所本館 3階大会議室	院内における感染対策 について	「院内における感染対策・医療従事者の防御策につい て」 大阪労災病院 小児科部長 感染制御チームリーダー 川村 尚久 先生	109
	11月8日 (土)	堺市役所本館 3階大会議室	地域医療を行う際の ノンテクニカルスキル	「医療と介護におけるノンテクニカルスキル ～堺市に地域包括ケアシステムを構築するために～」 堺市医師会理事 前川泌尿器科 院長 前川 たかし先生 他 1題	123

(注) 堺市医師会と共催

【病院一覧】

(平成26年8月1日現在)

番号	名称	区	所在地	電話	診療科目	許可病床数(床)					
						一般	療養	精神	結核	感染症	計
1	医療法人朝日会 朝日会病院	堺	大仙中町 2-8	(247) -2701	内・外・小・放・呼・胃・整	47	49	-	-	-	96
2	医療法人いずみ会 阪堺病院	堺	大浜北町 1-8-8	(233) -6745	内・外・小・放・麻・整・形・ 脳	84	56	-	-	-	140
3	医療法人サチカム会 三国丘病院	堺	榎元町 1-5-1	(233) -1880	心内・神内・児精・精	-	-	144	-	-	144
4	医療法人淳康会 堺近森病院	堺	北清水町 2-4-1	(227) -8001	循内・人内・腎内・内・外・ 管外・循外・消外・整・小・ 放・歯・口外	59	-	-	-	-	59
5	医療法人慈友会 堺山口病院	堺	東湊町 6-383	(241) -3945	内・外・小・放・麻・胃・整	60	-	-	-	-	60
6	清恵会三宝病院	堺	松屋町 1-4-1	(226) -8131	内・小・整	-	300	-	-	-	300
7	清恵会病院	堺	向陵中町 4-2-10	(259) -3471	内・外・小・婦・眼・小・放・ 麻・神内・呼・消・循・整・ 形・脳・心血外	276	-	-	-	-	276
8	大阪医療刑務所病院	堺	田出井町 8-80	(228) -0145	内・外・皮・泌・眼・耳・歯・ 神・神内・呼・消・循・整・ 性・肛	108	-	52	32	-	192
9	公益財団法人 浅香山病院	堺	今池町 3-3-16	(229) -4882	循内・消内・心内・神内・ 内・外・形・消外・整・ 鏡外・小・皮・泌・人・婦・眼・ 耳・小・放・歯・麻	223	0	948	-	-	1,171
10	市立堺病院	堺	南安井町 1-1-1	(221) -1700	血内・呼内・循内・消内・神 内・腎代内・内・外・形・整・ 頭頸外・脳・小・皮・泌・産 婦・眼・耳・小・放・診・ 放治・病・臨・救・口外・ 麻	480	-	-	-	7	487
11	耳原総合病院	堺	協和町 4-465	(241) -0501	呼内・循内・消内・神内・糖 内内・内・外・緩外・呼 外・消外・心血外・整・脳・ 小精・精・小・皮・泌・ 産婦・眼・耳・小・放・病・麻	386	-	-	-	-	386
12	堺市立重症心身障害者 (児)支援センター	堺	旭ヶ丘中町 4-3-1	(275) -8510	内・整・小・婦・小	60	-	-	-	-	60
13	医療法人温心会 堺温心会病院	中	深井清水町 2140-1	(278) -2461	内・外・整・脳・小・皮・泌・ 眼・小・放・歯・消・循	95	94	-	-	-	189
14	医療法人杏和会 阪南病院	中	八田南之町 277	(278) -0381	心内・内・児精・精・小・放・ 歯	-	-	690	-	-	690
15	医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院	中	深井北町 3176	(277) -1401	内・外・整・眼・小・放・診・口 外・麻	235	734	-	-	-	969
16	医療法人藤田好生会 堺フジタ病院	中	深井沢町 3347	(279) -1170	内・外・小・放・整	28	59	-	-	-	87
17	医療法人邦徳会 邦和病院	中	新家町 697-1	(234) -1331	内・外・泌・小・麻・整・形・ 脳	74	45	-	-	-	119
18	バルランド総合病院	中	東山500-3	(234) -2001	呼内・循内・消内・神内・ 内・内代内・外・形・呼外・ 心血外・整・乳外・脳・精・ 小・皮・泌・産婦・眼・耳・ 小・放・病・救・麻	477	-	-	-	-	477
19	南堺病院	中	大野芝町 292	(236) -3636	消内・内・外・形・消外・ 整・鏡外・肛外・皮・眼・耳・ 小・放	153	-	-	-	-	153
20	医療法人紀陽会 田仲北野田病院	東	北野田707	(235) -1055	内・外・小・放・胃・循・ 整・皮・泌	100	-	-	-	-	100

(平成26年8月1日現在)

番号	名称	区	所在地	電話	診療科目	許可病床数(床)					
						一般	療養	精神	結核	感染症	計
21	社会医療法人頌徳会 日野病院	東	北野田626	(235) -0090	循内・内・心血外・整・脳・リ ハ・放	104	-	-	-	-	104
22	医療法人恵泉会 浜寺中央病院	西	浜寺公園町 1-15	(263) -2121	循内・消内・内・リ・放	-	107	-	-	-	107
23	社会医療法人頌徳会 池田病院	西	津久野町 1-4-25	(272) -3221	内	-	102	-	-	-	102
24	医療法人達瑛会 鳳胃腸病院	西	上653-1	(273) -2821	消内・鏡内・外・消外・鏡 外・肛外・放	44	-	-	-	-	44
25	医療法人大泉会 大仙病院	西	北条町 1-2-31	(278) -2921	内・外・皮・リ・放・胃・整・ 肛	30	-	-	-	-	30
26	社会医療法人ベガサス ベガサスリハビリ テーション病院	西	浜寺船尾町東 4-269	(265) -5577	内・リ・神内	-	150	-	-	-	150
27	社会医療法人ベガサス 馬場記念病院	西	浜寺船尾町東 4-244	(265) -5558	内・外・泌・眼・リ・放・麻・ 神内・呼・消・循・整・形・脳	300	-	-	-	-	300
28	ベルビアノ病院	西	菱木 1-2343-11	(349) -6700	循内・内・外・整・リ・放	-	192	-	-	-	192
29	医療法人錦秀会 阪和第一泉北病院	南	豊田1588-1	(295) -2888	内・整・皮・婦・眼・リ・放・歯	-	1,024	-	-	-	1,024
30	医療法人恒進會 恒進會病院	南	豊田40	(299) -2020	内・外・アレ・リ・リ・放・歯・ 心内・神・呼・胃・循・整・脳・ 心血外・肛・皮・泌	215	54	-	-	-	269
31	医療法人良秀会 泉北藤井病院	南	泉田中 3100-19	(295) -8888	循内・消内・内・整・女泌・ 泌・リ・放	40	-	-	-	-	40
32	近畿大学医学部堺病院	南	原山台 2-7-1	(299) -1120	緩内・血内・呼内・腫内・ 循内・消内・心内・神内・ 腎内・内・内糖内・外・整・ 脳・小・皮・泌・産婦・眼・耳・ リ・放・病・歯・麻	440	-	-	-	-	440
33	医療法人以和貴会 金岡中央病院	北	中村町450	(252) -9000	内・精・歯・神	-	-	486	-	-	486
34	医療法人以和貴会 北条病院	北	百舌鳥陵南 町1-77-1	(277) -1120	内・整・リ・リ・放・歯・消	-	237	-	-	-	237
35	医療法人杏林会 金岡病院	北	中長尾町 2-4-3	(252) -2461	内・外・放・整	-	170	-	-	-	170
36	医療法人紀和会 正風病院	北	北花田町 1-4	(255) -0051	内・外・リ・小・皮・リ・放・ 麻・消・循・整	52	152	-	-	-	204
37	医療法人田中会 田中病院	北	奥本町 1-216	(251) -0005	内・リ・整	46	81	-	-	-	127
38	医療法人方佑会 植木病院	北	黒土町 3002-5	(257) -0100	呼内・循内・消内・内・外・ 消外・整・乳外・肛外・リ・ リ・放	98	32	-	-	-	130
39	堺若葉会病院	北	新金岡町 4-1-7	(255) -1001	内・外・整・皮・泌・眼・耳・リ リ・放・麻	182	-	-	-	-	182
40	タマダ病院	北	蔵前町 2-15-39	(251) -8811	呼内・循内・消内・内・ 肛外・放	-	60	-	-	-	60
41	独立行政法人 国立病院機構 近畿中央胸部 疾患センター	北	長曾根町 1180	(252) -3021	感内・緩内・腫内・内・外・乳 外・精・アレ・リ・放・歯・麻・心 内・呼・循・整・呼外・心血 外・気	325	-	-	60	-	385

(平成26年8月1日現在)

番号	名称	区	所在地	電話	診療科目	許可病床数(床)					
						一般	療養	精神	結核	感染症	計
42	独立行政法人 労働者健康福祉機構 大阪労災病院	北	長曾根町 1179-3	(252) -3561	〔循〕内・消内・〔内〕・〔外〕・形・ 消外・心血外・〔整〕・乳外・ 〔脳〕・精・〔小〕・皮・泌・〔産婦〕・ 眼・耳・〔小〕・放診・放治・病・ 歯・口外・麻	678	-	-	-	-	678
43	吉川病院	北	東三国ヶ丘 町 4-1-25	(259) -0100	〔内〕・外・産婦・〔小〕・放	45	45	-	-	-	90
44	医療法人暁美会 田中病院	美原	黒山39-10	(361) -3555	呼内・循内・消内・内・〔外〕・ 形・整・肛外・〔小〕・放・救	85	95	-	-	-	180
45	医療法人好寿会 美原病院	美原	今井380	(361) -0545	心内・内・〔精〕・歯	-	-	562	-	-	562
						5,629	3,838	2,882	92	7	12,448

注)・番号に□のついているものは救急病院、■は一般利用不可です。診療科目の□は救急時の診療科目です。

- ・診療科目の凡例：内…内科、外…外科、〔小〕…小児科、放…放射線科、呼…呼吸器科、胃…胃腸科、
整…整形外科、麻…麻酔科、形…形成外科、脳…脳神経外科、心内…心療内科、神内…神経内科、
児精…児童精神科、精…精神科、循内…循環器内科、人内…人工透析内科、腎内…腎臓内科、
管外…血管外科、循外…循環器外科、消外…消化器外科、歯…歯科、口外…歯科口腔外科、
小…小児科、婦…婦人科、眼…眼科、消…消化器科、循…循環器科、心血外…心臓血管外科、
皮…皮膚科、泌…泌尿器科、耳…耳鼻咽喉科、神…神経科、性…性病科、肛…肛門科、
消内…消化器内科、鏡外…内視鏡外科、泌人…泌尿器科(人工透析)、血内…血液内科、
呼内…呼吸器内科、腎代内…腎臓・代謝内科、頭頸外…頭頸部外科、産婦…産婦人科、
放診…放射線診断科、放治…放射線治療科、臨…臨床検査科、救…救急科、
糖内内…糖尿病・内分泌内科、緩外…緩和ケア外科、呼外…呼吸器外科、小精…小児精神科、
病…病理診断科、〔小〕…リウマチ科、内代内…内分泌・代謝内科、乳外…乳腺外科、
肛外…肛門外科、ア…アレルギー科、皮泌…皮膚泌尿器科、鏡内…内視鏡内科、
女泌…女性泌尿器科、緩内…緩和ケア内科、腫内…腫瘍内科、内糖内…内分泌・糖尿病内科、
感内…感染症内科、気…気管食道科

【厚生統計業務】

○人口動態総覧

		実数		率 (注)	
		平成25年	平成24年	平成25年	平成24年
人 口 (各年 10月1日現在推計)		840,862	842,426		
出 生		7,038	7,211	8.4	8.6
低体重出生児 (2500g未満)		656	671	93.1	93.1
死 亡		7,799	7,626	9.3	9.1
乳児死亡		13	13	1.8	1.8
新生児死亡 (生後4週未満)		9	5	1.3	0.7
自然増加		-761	-415	-0.9	-0.5
死産	自 然	61	71	8.5	9.6
	人 工	84	82	11.7	11.1
	小 計	145	153	20.2	20.8
周産期死亡	後期死産 (妊娠22週以後の死産)	21	26	3.0	3.6
	早期新生児死亡 (生後1週未満の死亡)	9	3	1.3	0.4
	小 計	30	29	4.2	4.0
婚 姻		4,431	4,367	5.3	5.2
離 婚		1,812	1,814	2.2	2.2

(注) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。

	平成25年	平成24年
合計特殊出生率	1.43	1.42

○死因順位別 死亡数・死亡率(人口10万対)

死因	平成25年				平成24年			
	死因 順位	死亡数	死亡率	死亡総数に 占める割合 (%)	死因 順位	死亡数	死亡率	死亡総数に 占める割合 (%)
	総数							
全死因		7,799	927.3	100.0		7,626	882.6	100.0
悪性新生物	1	2,518	299.4	32.3	1	2,467	294.1	33.3
心疾患(高血圧性を除く)	2	1,241	147.6	15.9	2	1,286	143.9	16.3
肺炎	3	802	95.4	10.3	3	827	94.8	10.7
脳血管疾患	4	596	70.9	7.6	4	630	70.5	8.0
老衰	5	267	31.7	3.4	6	197	28.0	3.2
不慮の事故	6	223	26.5	2.9	5	198	24.5	2.8
腎不全	7	169	20.1	2.2	7	173	19.7	2.2
自殺	8	164	19.5	2.1	8	170	16.9	1.9
肝疾患	9	146	17.4	1.9	9	126	15.3	1.7
慢性閉塞性肺疾患	10	108	12.8	1.4	10	104	13.6	1.5
	男							
全死因		4,112	1020.3	100.0		4,071	986.4	100.0
悪性新生物	1	1,496	371.2	36.4	1	1,492	368.4	37.3
心疾患(高血圧性を除く)	2	586	145.4	14.3	2	614	135.0	13.7
肺炎	3	437	108.4	10.6	3	444	98.5	10.0
脳血管疾患	4	289	71.7	7.0	4	294	80.7	8.2
不慮の事故	5	117	29.0	2.8	5	113	33.5	3.4
自殺	6	111	27.5	2.7	6	110	36.5	3.7
肝疾患	7	96	23.8	2.3	7	76	20.7	2.1
腎不全	8	79	19.6	1.9	9	68	21.5	2.2
慢性閉塞性肺疾患	9	77	19.1	1.9	8	72	15.7	1.6
老衰	10	61	15.1	1.5	12	38	9.4	0.9
	女							
全死因		3,687	843.7	100.0		3,555	786.6	100.0
悪性新生物	1	1,022	233.9	27.7	1	975	225.3	28.6
心疾患(高血圧性を除く)	2	655	149.9	17.8	2	672	152.2	19.4
肺炎	3	365	83.5	9.9	3	383	91.4	11.6
脳血管疾患	4	307	70.3	8.3	4	336	61.1	7.8
老衰	5	206	47.1	5.6	5	159	31.2	4.0
不慮の事故	6	106	24.3	2.9	7	85	20.1	2.6
腎不全	7	90	20.6	2.4	6	105	18.0	2.3
自殺	8	53	12.1	1.4	8	60	16.2	2.1
肝疾患	9	50	11.4	1.4	9	50	9.5	1.2
大動脈瘤及び解離	10	46	10.5	1.2	14	28	9.5	1.2

○基幹統計及び一般統計調査(平成26年度実施分)

調査名	調査目的	調査時期	調査対象	調査周期
国民生活基礎調査 (親標本調査)	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得るとともに、後続調査の調査客体を抽出するための親標本を設定するために行う。	準備調査、4月下旬 世帯票調査、6月上旬 所得票調査、7月中旬	8地区 424世帯	毎年
世帯動態調査	各世帯がどのように形成され、変化したかという世帯変動の実態と要因を明らかにするとともに、時系列的に精緻なデータを蓄積することにより、世帯推計の精度を高めるための基礎資料を得る。	7月上旬	2地区 102世帯	5年
医療施設静態調査	全国の病院・診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得る。	10月上旬	調査時点で開設している全ての医療施設	3年
患者調査	病院及び診療所を利用する患者について、その疾病状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得る。	10月下旬	全国の医療施設を利用する患者	3年
受療行動調査	全国の医療施設を利用する患者について、受療の状況や受けた医療に対する満足度等を調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料とする。	10月下旬	全国の一般病院を利用した患者(入院・外来)	3年
医師・歯科医師・薬剤師調査	医師、歯科医師及び薬剤師について、性、年齢、業務の種別、従事場所及び診療科名(薬剤師を除く。)等による分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得る。	1月上旬	我が国に住所を有する医師・歯科医師・薬剤師	2年

【公害による健康被害者の認定事業】

○認定状況

単位：人

区分 年度	認定		失効					年度末現在 被認定者
	新規認定	転入	転出	死亡	全治・辞退	未更新 による 期間満了	更新否決	
25	-	3	2	56	0	91	0	1,509
26	-	5	2	58	1	14	0	1,439
累計	6,247	275	205	3,277	52	1,536	13	

○疾病別状況

単位：人

対象疾病 年度	慢性気管支炎			気管支ぜん息			肺気腫			計		
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	計
25	75	232	307	518	655	1,173	17	12	29	610	899	1,509
26	68	208	276	507	630	1,137	15	11	26	590	849	1,439

【被認定者に対する給付事業】

○補償給付状況

単位：件・円

年度	区分	医療費	療養手当	障害補償費	遺族補償費	遺族補償 一時金	葬祭料	計
25	件数	25,527	10,201	14,402	927	8	10	51,075
	金額	632,241,616	234,183,700	1,007,603,030	122,983,816	17,632,200	4,083,500	2,018,727,862
26	件数	24,442	9,487	13,776	840	8	11	48,564
	金額	600,126,954	215,957,500	977,586,300	112,668,500	25,684,200	4,246,000	1,936,269,454

○死亡見舞金支給状況

単位：件・円

年度	25
支給件数	60
金額	3,000,000

※26年度から廃止

【公害保健福祉事業】

○呼吸器教室実施状況

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
25	保健医療課	4	50
26	保健医療課	4	40

○吹き矢教室実施状況 単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
25	保健医療課	5	37
26	保健医療課	5	37

○ヨガ教室実施状況 単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
26	保健医療課	2	16

○家庭療養指導実施状況 単位：人

年度	対象者数	実訪問者数	延訪問者数
25	1,216	959	1,352
26	1,145	1,053	1,358

○インフルエンザ予防接種費用助成事業実施状況 単位：人・円

年度	対象者数	接種者数	助成金額
25	1,486	560	946,030
26	1,415	543	962,940

【環境保健事業】

○呼吸器疾患相談実施状況 単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
25	保健医療課	5	33
26	保健医療課	5	38

○ぜん息児健康回復キャンプ実施状況 単位：人

年度	実施場所	内容	参加人数	
			中学生	小学生
25	YMCA阿南国際海洋センター	3泊4日のキャンプ	0	36
26	YMCA阿南国際海洋センター	3泊4日のキャンプ	4	34

○ぜん息児水泳訓練教室実施状況 単位：回・日・人

年度	実施場所	開催回数	開催日数	参加人数
25	マックススポーツ堺一条/コナミススポーツクラブ新金岡	2	16	73
26	マックススポーツ堺一条/コナミススポーツクラブ新金岡	2	16	62

【石綿（アスベスト）検診】

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	受診者数
26	各区保健センター等	15	96

【難病患者の保健福祉事業】

○特定疾患医療受給者証交付状況

単位：人

年度		25	年度		25
疾患名			疾患名		
1	ベ ー チ ョ ッ ト 病	131	32	重 症 急 性 腓 炎	41
2	多 発 性 硬 化 症	131	33	特 発 性 大 腿 骨 頭 壊 死 症	142
3	重 症 筋 無 力 症	136	34	混 合 性 結 合 組 織 病	78
4	全 身 性 エ リ テ マ ト ー デ ス	483	35	原 発 性 免 疫 不 全 症 候 群	11
5	ス モ ン	11	36	特 発 性 間 質 性 肺 炎	95
6	再 生 不 良 性 貧 血	93	37	網 膜 色 素 変 性 症	241
7	サ ル コ イ ド ー シ ス	188	38	プ リ オ ン 病	4
8	筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症	72	39	原 発 性 肺 高 血 圧 症	25
9	強 皮 症 ・ 皮 膚 筋 炎 及 び 多 発 性 筋 炎	346	40	神 経 線 維 腫 症	35
10	特 発 性 血 小 板 減 少 性 紫 斑 病	174	41	亜 急 性 硬 化 性 全 脳 炎	0
11	結 節 性 動 脈 周 囲 炎	97	42	バ ッ ド ・ キ ア リ 症 候 群	3
12	潰 瘍 性 大 腸 炎	1,073	43	慢 性 血 栓 塞 栓 性 肺 高 血 圧 症	16
13	大 動 脈 炎 症 候 群	51	44	ラ イ ソ ソ ー ム 病	10
14	ピ ュ ル ガ ー 病	41	45	副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー	0
15	天 疱 瘡	47	46	家 族 性 高 コ レ ス テ ロ ー ル 血 症 (ホ モ 結 合 体)	3
16	脊 髓 小 脳 変 性 症	167	47	脊 髓 性 筋 委 縮 症	2
17	ク ロ ー ン 病	259	48	球 脊 髓 性 筋 委 縮 症	8
18	劇 症 肝 炎	2	49	慢 性 炎 症 性 脱 髓 性 多 発 神 経 炎	25
19	悪 性 関 節 リ ウ マ チ	45	50	肥 大 型 心 筋 症	25
20	パ ー キ ン ソ ン 病	864	51	拘 束 型 心 筋 症	0
21	ア ミ ロ イ ド ー シ ス	11	52	ミ ト コ ン ド リ ア 症	13
22	後 縦 靱 帯 骨 化 症	348	53	リンパ脈管筋腫症	4
23	ハ ン チ ン ト ン 病	12	54	重 症 多 形 滲 出 性 紅 斑 (急 性 期)	0
24	モ ヤ モ ヤ 病 (ウ イ ル ス 動 脈 輪 閉 塞 症)	145	55	黄 色 靱 帯 骨 化 症	22
			56-1	P R L 分 泌 異 常 症	15
25	ウ ェ ゲ ナ ー 肉 芽 腫 症	22	56-2	ゴ ナ ド ト ロ ピ ン 分 泌 異 常 症	1
26	特 発 性 拡 張 型 心 筋 症	241	56-3	A D H 分 泌 異 常 症	10
27	多 系 統 萎 縮 症	76	56-4	下 垂 体 性 T S H 分 泌 異 常 症	1
28	表 皮 水 疱 症	2	56-5	ク ッ シ ン グ 病	5
29	膿 疱 性 乾 癬	15	56-6	先 端 巨 大 症	20
30	広 範 脊 柱 管 狭 窄 症	35	56-7	下 垂 体 機 能 低 下 症	85
31	原 発 性 胆 汁 性 肝 硬 変	135	計		6,393

○特定医療費(指定難病)受給者証交付状況

単位:人

年度		26	年度		26
疾病名			疾病名		
1	球脊髄性筋萎縮症	8	57	突発性拡張型心筋症	256
2	筋萎縮性側索硬化症	68	58	肥大型心筋症	30
3	脊髄性筋萎縮症	2	59	拘束型心筋症	0
4	原発性側索硬化症	0	60	再生不良性貧血	92
5	進行性核上性麻痺		61	自己免疫性溶血性貧血	0
6	パーキンソン病	923	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	0
7	大脳皮質基底核変性症		63	突発性血小板減少性紫斑病	192
8	ハンチントン病	15	64	血栓性血小板減少性紫斑病	0
9	神経有棘赤血球症	0	65	原発性免疫不全症候群	10
10	シャルコー・マリー・トゥース病	0	66	IgA腎症	0
11	重症筋無力症	148	67	多発性嚢胞腎	0
12	先天性筋無力症候群	0	68	黄色靱帯骨化症	28
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	140	69	後縦靱帯骨化症	346
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 /多巣性運動ニューロパチー	29	70	広範脊柱管狭窄症	32
15	封入体筋炎	0	71	特発性大腿骨頭壊死症	132
16	クロウ・深瀬症候群	0	72	下垂体性ADH分泌異常	10
17	多系統萎縮症	77	73	下垂体性TSH分泌亢進症	3
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	170	74	下垂体性PRL分泌亢進症	15
19	ライソゾーム病	10	75	クッシング病	5
20	副腎白質ジストロフィー	0	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1
21	ミトコンドリア病	15	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	23
22	もやもや病	147	78	下垂体前葉機能低下症	91
23	プリオン病	5	79	家族性高コレステロール血症 (ホルモン接合体)	3
24	亜急性硬化性全脳炎	0	80	甲状腺ホルモン不応症	0
25	進行性多巣性白質脳症	0	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	0
26	HTLV-1関連脊髄症	0	82	先天性副腎低形成症	0
27	特発性基底核石灰化症	0	83	アジソン病	0
28	全身性アミロイドーシス	13	84	サルコイドーシス	195
29	ウルリッヒ病	0	85	特発性間質肺炎	99
30	遠位型ミオパチー	0	86	肺動脈性肺高血圧症	
31	ベスレムミオパチー	0	87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	30
32	自己貧食空胞性ミオパチー	0	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	17
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	0	89	リンパ管筋腫症	4
34	神経線維腫症	34	90	網膜色素変性症	245
35	天疱瘡	46	91	バッド・キアリ症候群	3
36	表皮水泡症	4	92	特発性門脈圧亢進症	0
37	農法性乾癬(汎発型)	15	93	原発性胆汁性肝硬変	146
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群		94	原発性硬化性胆管炎	0
39	中毒性表皮壊死症	1	95	自己免疫性肝炎	0
40	高安動脈炎	51	96	クローン病	271
41	巨細胞性動脈炎	0	97	潰瘍性大腸炎	1,122
42	結節性多発動脈炎		98	好酸球性消化管疾患	0
43	顕微鏡的多発血管炎	103	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1
44	多発血管炎性肉芽腫症	22	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	0	101	腸管神経節細胞減少症	0
46	悪性関節リウマチ	45	102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
47	パージャー病	42	103	CFC症候群	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	104	コストロ症候群	0
49	全身性エリテマトーデス	489	105	チャージ症候群	0
50	皮膚筋炎/多発性筋炎		106	クリオピリン関連周期熱症候群	0
51	全身性強皮症	375	107	漸進型若年性特発性関節炎	0
52	混合性結合組織病	82	108	TNF受容体関連周期性症候群	0
53	シェーグレン症候群	1	109	非典型溶液性尿毒症症候群	0
54	成人スチル病	2	110	ブラウ症候群	0
55	再発性多発軟骨炎	0			
56	ベーチェット病	133		計	6,617

○難病患者に対する面接・訪問状況 単位：人

年度	面接	訪問
25	889	147
26	874	197

○医療講演会・交流会実施状況

単位：回・人

年度	種別	区分	対象疾患											合計	
			全疾患	脊髄小脳変性症・ 多系統萎縮症	クローン病	潰瘍性大腸炎	特発性間質性肺炎	後縦靭帯骨化症	パーキンソン病	重症筋無力症	多発性硬化症	強皮症・皮膚筋炎・ 多発性筋炎	大動脈炎症候群・ 結節動脈周囲炎		ベーチエット病
25	講演会	開催回数	9	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	11	31
		参加人数	164	51	53	25	12	72	9	6	12	6	4	122	536
	交流会	開催回数	24									1	1	4	30
		参加人数	259									6	4	52	321
26	講演会	開催回数	7	2	3	1	1	1	1			1	1	4	22
		参加人数	98	54	89	21	27	77	24			8	11	28	437
	交流会	開催回数	10	2	2	1	1	1		1	1			2	21
		参加人数	115	41	42	7	15	77		4	13			6	320

(注) ※その他：特発性血小板減少性紫斑病、モヤモヤ病、表皮水疱症・膿胞性乾癬、膠原病、全身性エリテマトーデス、骨髄不全症、間脳下垂体機能障害、関節リウマチ、特発性拡張型心筋症、川崎病、原発性胆汁性肝硬変、サルコイドーシス、プリオン病、混合性結合組織病、天疱瘡、小児慢性特定疾患

○ホームヘルパー養成研修実施状況 単位：回・人

年度	25	26
研修開催回数	2	—
研修参加人数	66	—

【小兒慢性特定疾患事業】

○小兒慢性特定疾患医療費給付状況

年度		25		26	
区分		給付人数	延診療日数	給付人数	延診療日数
悪性新生物	入院	88	4,726	91	2,985
	通院	44	828	52	900
慢性腎疾患	入院	43	773	32	425
	通院	59	471	80	477
慢性呼吸器疾患	入院	24	1,116	23	650
	通院	2	282	3	451
慢性心疾患	入院	154	1,896	134	1,634
	通院	116	1,140	120	1,056
内分泌疾患	入院	18	88	18	73
	通院	262	1,538	262	1,457
膠原病	入院	14	151	9	37
	通院	24	257	22	262
糖尿病	入院	16	91	22	179
	通院	41	496	40	460
先天性代謝異常	入院	39	877	34	415
	通院	30	380	32	482
血友病等血液疾患	入院	7	18	14	203
	通院	23	506	21	401
神経・筋疾患	入院	76	2,292	80	2,170
	通院	45	1,812	50	2,573
慢性消化器疾患	入院	14	179	12	36
	通院	10	72	10	59
計		1,149	19,989	1,161	17,385

○保健指導状況

単位：件

年度	電話相談	所内相談	訪問指導
25	194	80	88
26	246	123	90

【原子爆弾被爆者健康診断事業】

○原子爆弾被爆者健康診断実施状況

単位：人・%

年度	区分	対象者数	受診者数	受診率	要精密検査者数	要精密検査率
25	春	602	227	37.7	25	11.0
	秋	613	188	30.7	9	4.8
	計	1,215	415	34.2	34	8.2
26	春	577	208	36.0	2	1.0
	秋	588	161	27.4	0	—
	計	1,165	369	31.7	2	0.5

感染症対策課

【結核予防関係事業】

○結核登録患者数

単位：人（25年）

区分	活動性結核								不活動性結核	活動性不明	計	潜在性結核		
	肺結核活動性							肺外結核活動性				小計	治療中	観察中
	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性	その他	小計							
	初回治療	再治療	小計											
新規登録	87	6	93	50	29	172	50	222	-	-	222	74	-	
年末現在	64	7	71	41	25	137	31	168	135	190	493	40	76	

単位：人（26年）

区分	活動性結核								不活動性結核	活動性不明	計	潜在性結核		
	肺結核活動性							肺外結核活動性				小計	治療中	観察中
	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性	その他	小計							
	初回治療	再治療	小計											
新規登録	79	3	82	44	22	148	33	181	-	-	181	53	-	
年末現在	55	4	59	34	11	104	28	132	141	183	456	33	53	

(注) まん延を防止するため、感染症調査協議会（結核調査部会）で審査し、周囲に感染させるおそれが高いと判断された人について、期間を定めて就業制限及び入院勧告の措置を講じています。

○肺がん・結核検診（旧：市民検診）受診状況

単位：人・%

年度	直接撮影 (間接撮影)	判定結果		精密検査 受診者数	精密検査 受診率	精密検査判定結果		
		異常なし	要精密 検査			異常なし	結核	要観察・他疾患等
25	6,790	6,620	170	114	67.1	42	1	71
26	6,813	6,353	460	集 計 中				

(注) 平成23年度より、市民検診は「肺がん・結核検診」に名称が変更になりました。

○患者家族、接触者検診受診状況

単位：人

年度	受診者	検診内容（延）				判定結果			
		パルツ 反応検査	BCG 接種	IGRAs 検査	直接撮影	異常なし	結核	結核発病 のおそれ	その他 の疾患
25	960	39	-	360	644	911	3	32(25)	14
26	689	26		257	456	654	0	23(12)	12

(注) () 内は潜在性結核患者（結核医療を要する無症状病原体保有者）で内数です。

○患者管理検診実施状況

単位：人

年度	受診者	判定結果			
		異常なし	要医療	要観察	その他
25	203	182	2	10	9
26	217	189	1	21	10

○地域DOTS実施状況

単位：件・回

年度	支援方法	DOTS ナス登録者数 /薬局・医療機関 DOTS 協力施設数	DOTS 開始 件数	服薬確認 延回数
25	訪問 DOTS	12	105	314
	薬局 DOTS	71	42	472
	医療機関外来 DOTS	—	—	—
26	訪問 DOTS	11	90	302
	薬局 DOTS	75	40	319
	医療機関外来 DOTS	—	—	—

○医療費公費負担実績

単位：件・円

年度	区分	一般患者医療費			入院勧告患者医療費			計
		医療費	療養費	小計	医療費	療養費	小計	
25	件数	3,292	—	3,292	345	—	345	3,637
	金額	11,112,989	—	11,112,989	49,896,213	—	49,896,213	61,009,202
26	件数	2,606	—	2,606	301	—	301	2,907
	金額	7,526,708	—	7,526,708	30,031,038	—	30,031,038	37,557,746

○結核対策特別促進事業実施状況

単位：回・人

	種別	指定医療機関 講習会	高齢者施設 通所者検診
25	実施回数	1	3
	参加人数	109	77
26	実施回数	1	3
	参加人数	142	64

【予防接種関係事業】

○予防接種実施状況

単位：人・%

種類	実施機関	接種対象年齢	接種区分	対象者数	接種者数	26年度 接種率	25年度 接種率	
三種混合 (ジフテリア、百日せき、破傷風)	委託医療機関	生後3～90月未満	1期	初回	20,760	146	0.7	9.1
				追加	7,091	1,894	26.7	91.4
四種混合 (ジフテリア、百日せき、破傷風、 ポリオ)	委託医療機関	生後3～90月未満	1期	初回	20,760	19,762	95.2	98.2
				追加	7,091	6,771	95.5	16.4
二種混合 (ジフテリア、破傷風)	委託医療機関	11～13歳未満	2期	8,212	6,824	83.1	76.1	
麻しん(はしか)・風しん	委託医療機関	生後12～24月未満	1期	7,037	6,842(混合) (麻しん) (風しん)	97.2 (接種率は 接種率に含まず)	95.0 (接種率は 接種率に含まず)	
		5～7歳未満で、 小学校就学日の1年前から 就学日前日までの間	2期	7,872	7,395(混合) (麻しん) (風しん)	93.9 (接種率は 接種率に含まず)	94.7 (接種率は 接種率に含まず)	
日本脳炎	委託医療機関	生後6～90月未満 ※堺市では3歳から実施	1期	初回	14,940	14,322	95.9	96.9
				追加	7,490	6,132	81.9	82.0
		1期特例措置 (積極的勧奨差し控えによ り、1期の接種回数 が不足している20歳未満の者)	1期	初回 (特例措置)	—	1,733	—	15.0
			追加 (特例措置)	15,746	2,071	13.2	22.2	
		9～13歳未満	2期	7,900	4,306	54.5	41.2	
	2期特例措置 (積極的勧奨差し控えによ り、2期の接種回数 が不足している20歳未満の者)	2期 (特例措置)	8,268	1,116	13.5	10.1		
BCG	保健センター	1歳未満	—	6,847	6,750 (6,791)	98.6 (99.2)	83.1 (83.3)	
ポリオ(急性灰白髄炎) (不活化ワクチン)	委託医療機関	生後3～90月未満	1期	初回	20,760	1,124	5.4	29.3
				追加	7,091	2,965	41.8	72.5
インフルエンザ (H26.10.21～H27.1.31)	委託医療機関	65歳以上	—	216,925	107,404	49.5	48.6	
ヒブ	委託医療機関	生後2月～5歳未満	初回	20,835	20,704	99.4	108.6	
			追加	6,945	7,240	104.2	112.7	
小児用肺炎球菌	委託医療機関	生後2月～5歳未満	初回	20,835	20,795	99.8	109.2	
			追加	6,945	6,837	98.4	94.5	

種類	実施機関	接種対象年齢	接種区分	対象者数	接種者数	26年度 接種率	25年度 接種率
子宮頸がん予防	委託医療機関	小学6年生～高校1年生に相当する年齢の者	1回目	4,146	23	0.6	7.3
			2回目	4,146	22	0.5	7.5
			3回目	4,146	26	0.6	14.7
水痘 (H26.10.01～)	委託医療機関	生後12月～36月未満	1回目	14,496	5,816	40.1	—
			2回目	14,496	3,809	26.3	—
		生後36月～60月未満 (経過措置)	1回目	15,201	2,567	16.9	—
成人用肺炎球菌(任意接種) (～H26.09.30)	委託医療機関	75歳以上	—	89,405	623	0.7	5.7
高齢者の肺炎球菌(定期接種) (H26.10.01～)	委託医療機関	年度中に 65,70,75,80,85,90,95,100 歳となる者、及び101歳以上 となる者	—	49,154	10,981	22.3	—
高齢者の肺炎球菌(任意接種) (H26.10.01～)	委託医療機関	65歳以上の定期接種対象者 以外の者	—	175,584	21,036	12.0	—

- (注) 1. 四種混合は、予防接種実施規則の改正により、平成24年11月1日から導入。
2. 日本脳炎は、平成23年5月20日付、予防接種法施行令の改正により、平成17年度から平成21年度にかけて、日本脳炎の予防接種の積極的勧奨を差し控えたことにより、接種を受ける機会を逸した者(平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者)に対し、第1期の接種回数及び第2期の接種が不足している回数分を定期接種として実施。また、平成25年2月の予防接種法施行令の改正により、平成25年度からは、平成7年4月2日から5月31日までに生まれた者に対しても、定期接種として実施。
3. 日本脳炎の1期及び2期特例措置の対象者数は、平成26年度の積極的な勧奨対象者を計上している。
4. BCG予防接種は結核まん延状況を勘案し、4歳未満まで全額公費負担による実施(1歳から4歳未満は任意接種)。()内は任意接種を含む。
5. ポリオ(急性灰白髄炎)は、予防接種実施規則の改正により、平成24年9月1日より経口生ワクチンから不活化ワクチンへ変更。
6. インフルエンザの接種者数は、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害者手帳1級程度の障害を持つ60～65歳未満の接種者を含む。
7. ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン及び子宮頸がん予防ワクチンは、予防接種法の改正により、平成25年4月1日から、新たに定期接種として実施。なお、平成23年1月1日から平成25年3月31日までは、国のワクチン接種緊急促進事業の開始に伴い、全額公費負担による任意接種として実施。
8. 子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年6月から積極的な勧奨を一時中止している。
9. 水痘予防接種は、予防接種法施行令の改正により、平成26年10月1日から定期接種として実施。経過措置として平成26年度に限り、生後36月～60月未満の者に対しても定期接種として実施。
10. 成人用肺炎球菌は、平成24年10月1日から平成26年9月30日まで、75歳以上の者を対象とし、接種費用のうち、3,000円を公費助成する市独自事業を実施。(平成26年10月1日より、高齢者の肺炎球菌予防接種が定期接種化されたことに伴い終了。)
11. 高齢者の肺炎球菌予防接種については、予防接種法施行令の改正により、平成26年10月1日から定期接種として実施。接種者数は、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害者手帳1級程度の障害を持つ60～65歳未満の接種者を含む。また、65歳以上で定期接種の対象に該当しない者(任意接種)に対し、市独自の公費助成事業を実施。
12. 「接種対象者数」については、標準的な接種年齢期間の対象者数を計上しているのに対し、「接種者数」は、その年齢とは異なる年齢の者も含め、実際に接種した者を延べ人数で計上している。

【感染症対策関係事業】

○エイズ予防 HIV 抗体検査実施状況

単位：人

年 度	受検者数	保健センター		保健所	
		昼間	夜間	夜間	休日
25	733	507	22	65	139
26	967	674	22	99	172

(注) 保健所の「休日」は、即日検査です。

○肝炎ウイルス検査実施状況

単位：人

年 度	受検者数	C型肝炎判定結果		B型肝炎判定結果	
		感染の疑い		陽性	陰性
		極めて高い	極めて低い		
25	7,669	33	7,636	46	7,623
26	8,126	57	8,069	57	8,069

○感染症発生動向調査状況（全数把握）

単位：件

類型	名 称	25年	26年	類型	名 称	25年	26年
1類	エボラ出血熱	—	—	4類	日本紅斑熱	—	—
	クリミア・コンゴ出血熱	—	—		日本脳炎	—	—
	痘そう	—	—		ハンタウイルス肺症候群	—	—
	南米出血熱	—	—		Bウイルス病	—	—
	ペスト	—	—		鼻 疽	—	—
	マールブルグ病	—	—		ブルセラ症	—	—
	ラッサ熱	—	—		ベネズエラウマ脳炎	—	—
2類	急性灰白髄炎	—	—		ヘンドラウイルス感染症	—	—
	結 核	省	省		発しんチフス	—	—
	ジフテリア	—	—		ボツリヌス症	—	—
	重症急性呼吸器症候群（病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る）	—	—		マラリア	—	—
3類	鳥インフルエンザ（H5N1）	—	—		野兔病	—	—
	コレラ	—	—		ライム病	—	—
	細菌性赤痢	1	—		リッサウイルス感染症	—	—
	腸管出血性大腸菌感染症	20	14	リフトバレー熱	—	—	
	腸チフス	—	—	類鼻疽	—	—	
4類	パラチフス	—	—	レジオネラ症	—	—	
	E型肝炎	—	—	レプトスピラ症	11	6	
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎含む）	—	—	ロッキー山紅斑熱	—	—	
	A型肝炎	2	4	5類	アメーバ赤痢	11	7
	エキノкокクス症	—	—		ウイルス性肝炎（E型及びA型を除く）	—	—
	黄 熱	—	—		急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）	1	—
	オウム病	—	—		クリプトスポリジウム症	1	1
	オムスク出血熱	—	—		クロイツフェルト・ヤコブ病	—	1
	回帰熱	—	—		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3
	キャサナル森林病	—	—		後天性免疫不全症候群	8	9
	Q 熱	—	—		ジアルジア症	—	3
			侵襲性インフルエンザ菌		1	3	

類型	名 称	25年	26年	類型	名 称	25年	26年	
4 類	狂犬病	-	-	5 類	侵襲性髄膜炎菌	-	-	
	コクシジオイデス症	-	-		侵襲性肺炎球菌	6	15	
	サル痘	-	-		先天性風しん症候群	-	-	
	重症熱性血小板減少症候群	-	-		梅毒	12	10	
	腎症候性出血熱	-	-		破傷風	-	-	
	西部ウマ脳炎	-	-		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	
	ダニ媒介脳炎	-	-		バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	
	炭 疽	-	-		風しん	309	3	
	チクングニア熱	-	1		麻しん	-	2	
	つつが虫病	-	-		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	-	1	
	デング熱	2	1		水痘（入院例に限る）	-	-	
	東部ウマ脳炎	-	-		播種性クリプトコックス症	-	1	
	鳥インフルエンザ（鳥インフルエンザ(H5N1)は除く）	-	-		指定	鳥インフルエンザ（H7N9）	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-			中東呼吸器症候群（MERS）	-	-
計						386	85	

(注) これは市内の医療機関から報告があった件数であり、本市民とは限りません。

○感染症発生動向調査状況（定点把握）

単位：件

類型	名 称	25年	26年	類型	名 称	25年	26年
5 類	インフルエンザ	5417	8180	5 類	急性出血性結膜炎	5	2
	RSウイルス	432	521		流行性角結膜炎	93	92
	咽頭結膜熱	236	324		細菌性髄膜炎	8	8
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2087	2434		無菌性髄膜炎	13	8
	感染性胃腸炎	3659	3452		マイコプラズマ肺炎	39	36
	水痘	800	738		クラミジア肺炎（オウム病を除く）	4	4
	手足口病	1054	152		感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	19
	伝染性紅斑	50	42		性器クラミジア感染症	149	208
	突発性発しん	352	291		性器ヘルペスウイルス感染症	51	77
	百日咳	13	3		尖形コンジローマ	69	77
	ヘルパンギーナ	540	445		淋菌感染症	109	112
	流行性耳下腺炎	74	71		計	15254	17296

(注) これは市内の医療機関から報告があった件数であり、本市民とは限りません。

○感染症媒介蚊の調査

単位：匹

年度	種類	ヒトスジシマカ	トウゴウヤブカ	アカイエカ群	コガタアカイエカ	シナハマダラカ	オオクロヤブカ	計
26		218	0	1181	23	2	2	1426

デングウイルス及びフラビウイルスは検出されませんでした。

○風しん緊急対策事業

種類	実施機関	接種対象	接種者数	
			MR	風しん単抗原
麻しん風しん混合（MR） 又は風しんワクチン	委託 医療機関	風しん抗体価が基準値に満たない ① 妊娠を希望する女性 ② 妊娠を希望する女性の配偶者 ③ 妊娠している女性の配偶者	599	222

食 品 衛 生 課

【許可業務】

○営業許可等の状況（食品衛生法に基づくもの） 単位：件

年度	新規許可	更新許可	廃業	無許可指導	施設数
25	1,199	1,033	900	16	13,456
26	1,097	1,306	1,561	0	12,992

○営業許可等の状況（ふく販売営業） 単位：件

年度	新規許可	更新許可	廃業	無許可指導	施設数
25	33	-	52	3	545
26	30	-	41	0	534

【監視指導業務】

○食品営業施設監視状況（許可を要する施設） 単位：件・％（H26年度）

業種	施設数	監視件数	監視率	処分件数
飲食店営業	7,494	2,046	27	1
菓子製造業	689	218	32	0
乳処理業	2	4	200	0
乳製品製造業	6	4	67	0
魚介類販売業	608	387	64	0
魚肉練り製品製造業	14	3	21	0
食品の冷凍又は冷蔵業	23	6	26	0
缶詰又は瓶詰食品製造業	6	2	33	0
喫茶店営業	1,463	363	25	0
あん類製造業	5	2	40	0
アイスcream類製造業	79	16	20	0
乳類販売業	1,648	404	25	0
食肉処理業	66	31	47	0
食肉販売業	670	377	56	0
食肉製品製造業	2	3	150	0
乳酸菌飲料製造業	1	2	200	0
食用油脂製造業	5	2	40	0
マーガリン又はショートニング製造業	1	1	100	0
みそ製造業	5	1	20	0
醤油製造業	3	7	233	1
ソース類製造業	7	6	86	0
酒類製造業	2	2	100	0
豆腐製造業	35	20	57	0
めん類製造業	19	7	37	0
そうざい製造業	89	41	46	0
添加物製造業	29	18	62	0
清涼飲料水製造業	7	18	257	1
氷雪製造業	1	2	200	0

氷雪販売業	13	2	15	0
計	12,992	3,995	31	3

(注) 施設数は各年度3月末現在。監視率＝監視件数／施設数

○食品営業施設監視状況（ふぐ販売営業） 単位：件

年度	施設数	監視件数	処分件数
25	545	473	0
26	534	474	0

(注) 施設数は各年度12月末現在。

○食品営業施設監視状況（集団給食施設：許可を要する施設及び許可を要しない施設） 単位：件・％（H26年度）

業種		施設数	監視件数	監視率	処分件数
集団給食施設	学校	102	125	123	0
	病院診療所	57	58	102	0
	事業所	210	119	57	0
	その他	505	428	85	0
計		874	730	84	0

○食品営業施設監視状況（許可を要しない施設） 単位：件・％（H26年度）

業種	施設数	監視件数	監視率	処分件数
乳さく取業	12	0	0	0
食品製造業	368	253	69	0
野菜・果実販売業	969	323	33	0
そう菜販売業	396	293	74	0
菓子販売業	1,508	310	21	0
食品販売業	2,087	315	15	1
添加物製造業	1	0	0	0
添加物販売業	155	302	195	0
器具・容器包装、おもちゃの製造販売業	270	300	111	0
計	5,766	2,096	36	1

(注) 施設数は各年度3月末現在。監視率＝監視件数／施設数

○収去検査状況 単位：件

年度	検体数	検査項目数	不良・不適数
25	394	2,769	不良10・不適2
26	394	2,568	不良6・不適3

○食鳥検査状況 単位：件・羽

年度	施設数		処理羽数	廃棄数
	検査対象施設	小規模処理施設		
25	0	15 (0)	94,187	34
26	0	13 (0)	62,790	26

(注) () 内は成鳥処理施設で内数です

【食品衛生思想普及業務】

○講習会開催状況

単位：回・人

対 象	事業者		学生・園児		一般		計	
年度	25	26	25	26	25	26	25	26
開催回数	23	26	5	4	21	19	49	49
参加人数	1,704	1,668	346	338	842	470	2,892	2,476

【食中毒発生状況】

単位：人（H26年1月～12月）

番号	発生日	原因施設	原因食品	病因物質 (型別等)	摂食者数	患者数	死者数	概 要
1	3月15日	飲食店営業	不明 (3月14日に提供された食事)	ノロウイルス G II	20	10	0	<p>会社同僚らと宴会をした者から、参加者のうち複数名が下痢、腹痛、嘔吐等の食中毒様症状を呈している旨届出があった。</p> <p>調査の結果、参加者20名中10名が、下痢、腹痛、嘔吐等の食中毒様症状を発症していることが判明した。</p> <p>患者らに共通する食事は当該施設が提供した食事以外にないこと、発症状況が類似しており、便検査を実施したところ有症者及び調理従事者からノロウイルスが検出されたこと、患者を診察した医師より食中毒の届出があったことから、当該施設が提供した食事を原因とする食中毒と断定した。</p>

※ 参考

年	発生件数	摂食者数	患者数	死者数
25	2	332	57	0
26	1	20	10	0

(注) 対象は、原因施設が本市内にあるもの又は原因施設が不明で、患者が本市民であるものです。

【優秀施設標識の交付】(堺市食品衛生・環境衛生優秀施設標識交付要綱による)

平成25年度交付件数	139件
平成26年度交付件数	154件

動物指導センター

【狂犬病予防・動物の愛護及び管理事業】

○予防注射（済票）と鑑札交付状況

単位：件

年度	区分	鑑札 交付	注射済票 交付	鑑札 再交付	注射済票 再交付
25	4月の集合注射	116	3,687	-	-
	委託動物病院	1,907	19,185	-	-
	動物指導センター・保健センター	716	4,268	102	8
	計	2,739	27,140	102	8
26	4月の集合注射	111	3,345	-	-
	委託動物病院	1,892	21,117	-	-
	動物指導センター・保健センター	477	2,221	111	11
	計	2,480	26,683	111	11

※集合注射：市の小・中学校、地域会館等

○飼い犬の引取り状況（警察からの引取りを含む）

単位：頭

年度	区分	引取り頭数			処分頭数 (死亡含む)	引取り犬 返還頭数	引取り犬 譲渡頭数
		成犬	子犬	計			
25		91	28	119	43	8	69
26		68	15	83	33	8	48

（注1）収容犬は年度を越えて飼養されるため、処分頭数と整合しません。

○放浪犬収容状況

単位：頭

年度	区分	収容数			処分頭数 (死亡含む)	放浪犬 返還頭数	放浪犬 譲渡頭数
		成犬	子犬	計			
25		22	0	22	3	13	4
26		9	0	9	4	3	3

（注1）収容犬は年度を越えて飼養されるため、処分頭数と整合しません。

○猫の引取り・収容状況

単位：頭

年度	区分	引取り頭数			傷病猫 収容頭数	処分頭数 (死亡含む)	返還頭数	譲渡頭数
		飼い猫	所有者 不明猫	計				
25		18	159	177	34	181	0	29
26		28	183	211	27	189	2	41

○飼い犬のしつけ方教室・適正飼養講習会開催件数

	実施回数(回)	参加数
飼い犬しつけ方教室	3	34組
犬の適正飼養講習会	1	32人
猫の適正飼養講習会	1	17人

○飼い猫不妊手術費用一部助成事業

補助実施頭数 400頭 (3,000円/頭)

○地域猫活動支援にかかる猫不妊手術一部助成事業

補助実施頭数 43頭 (8,000円/頭)

○動物愛護フェア

動物愛護週間事業として、9月23日(火・祝日)に動物愛護フェアを開催

- ・犬の適正飼養講習会 サンスクエア堺で午前10時から11時30分まで
参加者数 32名
- ・おもしろペット写真展 動物指導センターで午前10時から午後4時まで
応募作品 144点
- ・動物慰霊碑への献花 動物指導センターで午前10時から午後4時まで
参加者数 197名

○第一種動物取扱業業種別登録件数

単位:件

	事業所数	登録業種						
		販売	保管	貸出し	訓練	展示	貸りあわせ	譲受飼養
取扱業者	300	161	171	7	26	9	2	0

平成27年3月31日現在

○第二種動物取扱業業種別届出件数

単位:件

	事業所数	届出業種				
		譲渡	保管	貸出し	訓練	展示
取扱業者	2	0	0	0	0	2

平成27年3月31日現在

○特定動物飼養保管許可件数

単位：件

	種類	許可件数
鳥類	コンドル	1
は虫類	ワニガメ	4
	ヨウスコウワニ	2
	ボアコンストリクタ	1
	インドニシキヘビ	1
	アメリカドクトカゲ	1
	コビトカイマン	1
ほ乳類	サーバルキャット	1
	ニホンザル	1
	ブラッザグエノン	1

平成27年3月31日現在

環 境 薬 務 課

○環境衛生関係施設数、監視状況

単位：箇所・件

業種等	施設数	監視指導件数		業種等	施設数	監視指導件数	
		25年度	26年度			25年度	26年度
理容所	648	85	116	専用水道	54	89	78
美容所	1,129	73	164	小規模貯水槽	3,195	18	8
クリーニング所	673	72	189	特定建築物	182	46	41
旅館	76	96	102	動物飼養場	30	6	56
公衆浴場	63	198	186	死亡獣畜取扱場	1	0	1
興行場	14	17	15	墓地	185	60	47
遊泳用プール	30	91	90	納骨堂	17	0	0
浄化槽	12,663	107	44	火葬場	14	0	0
簡易専用水道	1,236	75	22	温泉利用	13	70	75

(注) 施設数は27年3月31日現在の数です。

○医薬品販売業の許可、監視指導状況

単位：件

区 分	年度	施設数	許可等			監視指導件数
			新規	更新	廃業	
薬局	25	335	23	35	13	304
	26		44	23	33	265
薬局製剤製造販売業	25	95	2	7	5	75
	26		3	3	5	42
薬局製剤製造業	25	95	2	7	5	75
	26		3	3	5	42
薬局製剤製造販売承認	25		2		5	
	26		3		5	
店舗販売業	25	131	13	0	11	106
	26		20	7	22	105

(注) 「施設数」は27年3月31日現在の数です。

○毒物・劇物販売業の登録、監視指導

(毒物及び劇物取締法)

単位：件

区 分	年度	施設数	登 録 等			監視指導 監視数
			新規	更新	廃業	
一般販売業	25	333	15	21	15	138
	26		7	28	10	114
農業用品目販売業	25	11	0	0	0	10
	26		1	0	0	11
特定品目販売業	25	1	0	0	0	0
	26		0	0	2	1

(注) 「施設数」は27年3月31日現在の数です。

○毒物劇物業務上取扱者

区分	年度	施設数	届出		監視指導	
			新規	廃業	監視数	
法第22条第1項	電気めっき業	25	6	0	2	6
		26		0	0	0
	金属熱処理業	25	1	0	0	1
		26		0	0	0
	運送業	25	15	0	0	3
		26		0	0	5
白あり防除業	25	0	0	0	0	
	26		0	0	0	
法第22条第5項						19
						18

○苦情、相談状況

単位:件

内容	年度	営業施設関係	動物飼養施設等関係	浄化槽関係	水道関係	特建関係	住居衛生関係
苦情、相談	25	676	7	244	160	109	9
	26	501	13	137	100	73	10

内容	年度	墓地等関係	薬事関係	毒劇関係	その他
苦情、相談	25	111	269	76	68
	26	86	381	77	62

○講習会開催状況

単位:回・人

対象	営業者				市民			
	関係施設営業者講習会		薬事及び毒劇講習会		学生講習会		衛生講習会等	
年度	25	26	25	26	25	26	25	26
開催回数	6	4	23	16	3	3	78	78
参加人数	891	853	252	359	51	66	1322	1411

○優秀施設標識の交付 (堺市食品衛生・環境衛生優秀施設標識交付要綱)

単位:件

平成25年度交付件数	171
平成26年度交付件数	159

生活衛生センター

【ネズミ衛生害虫等の駆除及び指導啓発事業】

○衛生害虫等に関する相談状況

単位:件

区分 年度	相談受付	処 理 内 容			
		指導啓発	駆除処理	機材貸出	地域住民による蚊防除活動
25	2464	1479	455	22	508
26	2918	1831	520	21	546

○種類別相談受付件数

単位:件

目 名	種 類	25年度	26年度	目 名	種 類	25年度	26年度
双翅目	アカイエカ・ユスリカなど	766	848	ゴキブリ目	クロゴキブリなど	32	42
膜翅目	スズメバチなど	1024	1261	クモ目	セアカゴケグモなど	407	456
鱗翅目	チャドクガなど	8	21	ダニ目	チリダニなど	35	54
半翅目	マルカメムシなど	8	32	その他	ネコノミなど	169	194
オオムカデ目	トビズムカデなど	15	10	計		2464	2918

○種類別相談による駆除処理件数

単位:件

区分 年度	スズメバチ	アシナガバチ	ミツバチ	ユスリカ	その他	計
25	142	26	33	225	29	455
26	193	8	35	245	39	520

- (注) 1. アシナガバチは、公共地及び相談者が高齢又は障害者で、自主的処理が困難な場合のみ駆除対応している。
 2. 平成21年度から、土曜日・日曜日等の休日のハチ駆除業務については業者委託を行っている。
 3. 平成22年度から上記に合わせ、平日の午後5時30分～午後7時までのハチ駆除業務については業者委託を行っている

○機材別貸出し状況

単位:台

機 材 名	25年度	26年度	機 材 名	25年度	26年度
小型動力噴霧器	0	2	手押蓄圧式噴霧器	3	0
バッテリー式背負噴霧器	1	0	その他(ハチ服)	10	1
ネズミ捕獲籠	65	55	計	79	58

(注) 平成22年度から小型動力噴霧器・バッテリー式噴霧器は市の機関にのみ貸し出しています。

○住居環境改善援助事業の概要と実施状況

対 象 世 帯	実 施 方 法	実 施 内 容	実 施 件 数
①生活保護世帯又は市民税非課税世帯で、高齢、障害等の理由により、日常生活における自立が困難な40歳以上の単身者世帯 ②生活保護世帯又は市民税非課税世帯で、高齢、障害等の理由により、日常生活における自立が困難な40歳以上の者のいる世帯で、何らかの事情により、住居の改善が困難な世帯 ③その他良好な住居環境確保のために、特に市長が事業を実施する必要があると認める世帯	対象者の同意に基づき、保健福祉総合センター所長の依頼により実施	衛生害虫等の駆除	25年度
			2
			26年度
			0

(注) 平成26年4月1日要綱の一部を改正(実施方法・実施内容)

○浸水に対する消毒業務

平成25年度	
実施日	実施件数
H25.9.19	1

平成26年度	
実施日	実施件数
	実施無

○湾岸部(堺第7区)におけるネズミ捕獲生息調査

平成25年度

単位:箇所・匹

	ハツカネズミ	ドブネズミ	計
捕そ器設置数	330	330	660
ネズミ捕獲数	2	0	2

平成26年度は実施無

単位:箇所・匹

	ハツカネズミ	ドブネズミ	計
捕そ器設置数			
ネズミ捕獲数			

○ウエストナイル熱に係る媒介蚊の調査(生活衛生センター調査分)

単位:匹

年度	種類	ヒトスジシマカ	トウゴウヤブカ	アカイエカ群	コガタアカイエカ	シナハマダラカ	オオクロヤブカ	計
25		256	0	762	19	0	1	1038
26								

ウエストナイルウイルス及びフラビウイルスは検出されませんでした。

平成26年度は感染症対策課からの報告。(感染症対策課主管のもと調査を実施したため)

○セアカゴケグモ生息実態調査

平成26年度

単位:箇所

区	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区
調査地点数	51	38	22	61	86	33	29
生息確認地点数	18	13	4	24	51	16	11
生息率	35.3%	34.2%	18.2%	39.3%	59.3%	48.5%	37.9%